

平成27年度 おおさか環境にやさしい建築賞 表彰候補建築物 採点結果一覧表

No.	5	表彰部門	住宅
建築物名称	大阪ひびきの街ザ・サンクタスワー		
建築主	オリックス不動産(株)、(株)大京、京阪電鉄不動産(株)、大和ハウス工業(株)、大阪ガス都市開発(株)		
設計者	(株)大林組		
建設地	西区新町1丁目		
建物用途	共同住宅		
ランク	S	BEE値	3.4
公表	H24-22	完了年月	27年1月
受付	H23-65		
大阪市の重点評価	CO2削減	4.0	省エネ
		みどり・ヒートアーランド	4.0

【CASBEE大阪みらいの総合評価】

(BEE値を15点満点に換算)

12.4 / 15

A

【大阪市の重点評価項目の評価】

(重点項目3項目の点数換算値の平均)

3.8 / 5

B

【設計上の配慮事項等の評価】

①独創性・先進性

・創意工夫がなされ独創的な取組があるか	平均点 (平均評価点)
・新しい技術が活用され先導的取組があるか	
・クール／ヒートレンチはおもしろい。	
・排水(汚水)とてもよい。	
・特に目玉となるものは見受けられない。	
・住宅としては高いCASBEEランクを得ており屋上太陽光パネル、雨水貯留や地中熱利用など様々な工夫を行なっている。	
・クール／ヒートレンチと名付けられた建物躯体の熱容量を用い、外気導入時に夏季には冷却、冬季に加温する工夫は、建物の構造を活かした独創的な取り組みである。	
・地中熱利用。・30%以上の緑地率。	
・超高層制振構造システム。	

3.6
(2.4)

②調和性・統合性

・計画内容は合理的で効率的か	平均点 (平均評価点)
・計画内容は、建築デザインにうまく取り込まれているか。 また、周辺まちなみとの調和を図っているか	
・調和よい。	
・外構のびやかで良く考えられている。	
・高木を植え隣の劇場との調和に配慮。	
・地区計画により劇場や店舗との調和を図っている。・外観は旧厚生年金会館のファサードのイメージに類似した仕上げ材を使用するなど歴史性の継承にも配慮が見られる。	
・立体駐車場を中央部に配したDFSフレーム構造による制震システムを採用、非常用発電・防災倉庫や防災ポイントの設置など防災拠点として位置づけられている。	
・30%以上の緑地率となる植栽を周囲に配置し、隣接する劇場と調和するファサードとするなど街並みの景観に寄与する計画が為されている。	
・隣接するオリックス劇場との調和に向けた、建築素材の統一。	

4.2
(2.8)

③取組姿勢

・建築主の環境配慮への積極的な取組姿勢が窺えるか。 また、その取組姿勢が、他の建築主の規範となりうるか	平均点 (平均評価点)
・にぎわい作り。	
・Sランク取得が当初のねらい。	
・合理的な範囲で工夫して環境配慮しようとしている。	
・建築主の意向でCASBEE対応が行われており、意欲的に取り組んでいる。	
・建物計画当初からの建て主の意向が設計に反映し、CASBEE Sランクを取得する結果に繋がった。環境配慮に対する建て主の高い目標設定は、集合住宅の環境配慮の取り組みにおいてモデルケースとなる。	
・風害に配慮した植栽計画。(効果はどうか?)	

4.4
(2.9)

合計	12.2	平均評価点	8.1 / 10
----	------	-------	----------

C

※ A+B+C が評価点の合計(30点満点)となる。

評価点の合計

24.3